

令和4年度第2回羽島市生涯学習都市推進会議次第

日 時 令和5年2月1日(水) 13時30分～
場 所 羽島市役所3階 301会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

羽島市生涯学習都市づくり5カ年計画の令和4年度進捗状況について

令和4年度羽島市生涯学習都市推進会議委員名簿

役職名	氏名	委員	備考
会長	松井 聡		市長
委員	前田 京子	1号	女性団体代表
	鈴木 登司雄	1号	社会教育委員代表
	浅井 麻理	1号	P T A 連合会代表
	加藤 やす子	1号	老人クラブ代表
	小森 博昭	1号	スポーツ推進会議代表
	横山 政司	2号	小中学校代表
	後藤 周太郎	2号	高等学校代表
	大野木 真	3号	自治委員会代表
	益川 浩一	4号	学識経験者
	近藤 かよ子	4号	学識経験者
	小林 美雪	4号	学識経験者
	石黒 恒雄	5号	副市長
	森 嘉長	5号	教育長
	松原 雄一	5号	健福祉部部長
	横山 郁代	5号	健福祉部子育て担当部長
	加藤 光彦	5号	産業振興部長
	藤田 敦子	6号	公募委員
南谷 吉徳	6号	公募委員	
小川 剛矢	6号	障がい者支援団体代表	

(順不同・敬称略)

委嘱期間 令和5年3月31日まで

羽島市生涯学習都市づくり5カ年計画 に基づく令和4年度の主な取り組み

1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 子育て世代への利用者支援事業

■ 家庭教育学級の実施・充実

令和4年度の取り組み

子育て相談センター羽っぴいにおける相談等

- 市では、子育て世代包括支援センターとして、「子育て相談センター羽っぴい」を設置し、妊娠期から子育て期までの相談や支援を行っています。(画像①)
また、妊娠・出産や子育て情報を集約したホームページ「イクナビ」を開設し、情報を提供しています。(画像②)



- 羽っぴいでは、来所による相談だけでなく、電話による相談も行っており、新型コロナウイルス感染症禍においても安心して相談できる体制に努めました。



- 新たに開始する経済支援(出産・子育て応援給付金)とあわせて、伴走型の相談支援を実施し、引き続き、妊婦や子育て家庭への切れ目のない支援を行っていきます。

1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 子育て世代への利用者支援事業

■ 家庭教育学級の実施・充実

令和4年度の取り組み

各学校等における家庭教育学級の実施

●西部幼稚園と市内小・中学校、義務教育学校では、PTA等と連携し、メディアコントロールや防災などをテーマに、講演会や在宅型の取り組みなどを通じて、家庭教育学級を開催しました。

●児童だけでなく、保護者や学校運営協議会委員も参加し、インターネットの使い方について考え、各家庭でのルールを確かめるきっかけづくりとした「情報モラル研修会」を開催しました。(画像①)

●期間中に取り組む手伝いを決め実践し、家庭で振り返る「おてつだいビンゴ」や、メディア使用時間や就寝時間、起床時間などについて、家族で目標を決め実践する「メディアコントロール」を行いました。



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 男女共同参画社会の実現

■ 多文化共生社会への理解

■ 教育相談の充実

■ 体験活動の充実

■ 地域活動への参画

令和4年度の取り組み

国際理解を深める授業の実施

●市内全小学校と義務教育学校において、スリランカ出身の方を講師に招き、同国の歴史や文化を学ぶとともに、伝統衣装の着付体験などを行う授業を行いました。(画像①・②)

(市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に際して、平成29年にスリランカを相手国としたホストタウンに登録されました。昨年度まで、ホストタウン事業として各種取り組みを実施してきました。)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

- 男女共同参画社会の実現
- 多文化共生社会への理解

■ 教育相談の充実

- 体験活動の充実

- 地域活動への参画

令和4年度の取り組み

いじめ・不登校等への対応

- 電話相談窓口カードやチラシを配布し、児童・生徒が困ったり悩んだりした際の相談先について周知を行いました。(画像①・②)
- 「子どものいじめの防止に関する条例」を改正し、令和4年4月から新たに「児童生徒のいじめの防止等に関する条例」を施行しました。
- 条例では、新たに教育委員会の責務や児童生徒の役割を定めたほか、原則3ヶ月に1度、各学校において、いじめ等の防止を推進する週間を設けることを定め、いじめ等の防止に関する取り組みを進めています。



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

- 男女共同参画社会の実現
- 多文化共生社会への理解
- 教育相談の充実
- 体験活動の充実
- 地域活動への参画

令和4年度の取り組み

放課後子ども教室の実施

- 地域の協力を得て、放課後に様々な体験や活動を行う「放課後子ども教室」について、7小学校区での開催から拡充し、全9小学校区において実施しました。
- 体験や活動として、お囃子や美濃絣織、雨乞い踊りなどの地域伝統文化の体験や、軽スポーツや工作などを行いました。(画像①・②)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 各種講座の開設・支援

■ 地域人材を活用した学習機会の提供

■ まちづくり活動への支援

令和4年度の取り組み

市民を対象とした様々な講座の実施

- 公的機関から講師を招く「学事始(まなびことはじめ)」について、税金や地域包括ケアシステムをテーマに開催しました。
- 健康分野では、新たに「健幸トリップはしま」(4月・11月)を開催し、ノルディックウォーキングや健幸食の試食などを行いました。(画像①)
- 市職員が講師となり、市政などについて話す「出前講座」について、新たに4講座をメニュー化し、計75テーマを用意し実施しました。また、一部の講座では動画を作成し、市公式YouTubeに公開しました。(画像②)



(画像①)



(画像②)

羽島市出前講座「SDGsの達成に向けてみんなで取り組もう！」

1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 各種講座の開設・支援

■ まちづくり活動への支援

■ 地域人材を活用した学習機会の提供

令和4年度の取り組み

はしまシティカレッジの実施

●学習成果や身に付けた技術・知識等を活かし、講師として身近な地域に学びを広げる場を提供する制度「はしまシティカレッジ」を実施しました。

①講師養成講座：講座づくりのノウハウを学ぶ講座

②シティカレッジ講座：講師養成講座受講者で認定講師となった人が行う講座

(画像①)

③フォローアップ講座：シティカレッジ講座の振り返りや今後の地域活動に向けて学ぶ講座

●市役所駐車場を活用し、エコロジーやサステナブルをテーマにしたマルシェ「はしまdeマルシェ」において、3年度の認定講師によるブースを出店し、地域に学びを広げる場を提供しました。(画像②)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 総合型スポーツクラブ支援事業

■ 各種スポーツイベントへの支援

■ スポーツ施設の整備

■ トップアスリート育成支援事業

■ 障がい者スポーツ推進

令和4年度の取り組み

中学校における休日の運動部活動の地域移行

- 市では、教職員の負担軽減や生徒の活動機会の確保、競技力の向上などを目的に、中学校における休日の運動部活動の地域移行を進めています。
- 令和3年度には、先行して竹鼻中学校の休日の運動部活動を「はしまなごみスポーツクラブ」が指導しており、4年度は竹鼻中学校部活動加入生徒数の約80%がクラブに加入しています。(画像①)
- 他の中学校区や義務教育学校区においては、「はしまモアスポーツクラブ」や「はしま南部スポーツ村」を地域移行の受け入れ先として、令和5年度の実施に向けて、月1回の関係者による会議の開催など、必要な準備を進めています。(画像②)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 総合型スポーツクラブ支援事業

■ スポーツ施設の整備

■ 障がい者スポーツ推進

■ 各種スポーツイベントへの支援

■ トップアスリート育成支援事業

令和4年度の取り組み

ボッチャ大会の実施

- 東京2020パラリンピックの競技種目でもあった「ボッチャ」について、スポーツ推進委員が市内小学校に出向き、児童とともに活動しました。(画像①・②)
- チャレンジデー2022において、当日イベントの1つとして「ボッチャ体験」を行いました。
- 岐阜県立羽島特別支援学校や市福祉課と連携・協力し、第1回となる羽島市ボッチャ大会を開催予定です。(2月5日予定)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 市民の文化活動及び交流の促進と環境整備

■ 文化・芸術とふれあう機会の提供

■ 芸術文化の振興

■ 地域の文化財等の保護・継承及び活用

令和4年度の取り組み

不二竹鼻町屋ギャラリーにおける展覧会の実施

●不二竹鼻町屋ギャラリーでは、2回の所蔵品展と1回の企画展の開催のほか、親子で芸術にふれあうイベントを行いました。

[所蔵品展]

色彩の庭(令和4年4月16日～6月5日)

画家 坂倉新平の軌跡－羽島、パリ、二宮(令和5年1月14日～3月5日)

[企画展](画像①)

浮世絵の旅情 刀剣の輝き－桑名市博物館所蔵品展(令和4年9月3日～10月16日)

[子ども向けイベント](画像②)

はしま☆こどもびじゅつかん(令和4年7月23日～8月5日)



(画像①)



(画像②)

1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

- 市民の文化活動及び交流の促進と環境整備
- 文化・芸術とふれあう機会の提供

- 芸術文化の振興

- **地域の文化財等の保護・継承及び活用**

令和4年度の取り組み

山車の修繕やイタセンパラの保護

- 岐阜県重要有形民俗文化財である「竹鼻祭の山車」の山車蔵を修繕し、その費用を助成しました。(画像①)
- イタセンパラの生態や保護活動の現状をはじめ、木曾川の歴史や環境、生き物について学び、生物多様性や希少生物の保護についての意識を高める「イタセンパラ塾」を開催しました。
4年度は3年ぶりとなる一般募集(小学校3～6年生と保護者対象)を行い、魚類調査体験や水質調査体験を行いました。(画像②)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 情報提供の充実と整備

■ 専門機関等との連携

■ 各種関係団体との連携

■ 地域活動への支援

■ 等しく安心して学ぶことができるための支援・配慮

令和4年度の取り組み

各種媒体による情報発信

●市の講座だけではなく、コミュニティセンターや大学などの各種講座情報を掲載した「学びEyeはしま」を作成し、市内全戸配布のほか、市ホームページへの掲載や市内公共施設への配架を通じて周知しました。(画像①)

●市公式LINEでは、パーソナル配信機能を導入し、生涯学習に興味のある登録者(要事前登録)に対し効果的に情報提供を行いました。また、新たに地域活動が確認できるように機能を拡充しました。(画像②)

●図書館では電子書籍のコンテンツ数を増やすとともに、児童生徒がタブレット端末から電子書籍を利用できる体制整備に取り組み、利便性の向上を図っていきます。

(画像①)



(画像②)



1 家庭

2 青少年

3 地域に
おける学び

4 生涯
スポーツ

5 文化

6 その他支援

計画に位置付ける事業

■ 情報提供の充実と整備

■ 各種関係団体との連携

■ 専門機関等との連携

■ 地域活動への支援

■ 等しく安心して学ぶことができるための支援・配慮

令和4年度の取り組み

大学との連携による取り組みの実施

- 包括協定を締結している愛知文教大学と連携し、留学生と市内小中学生が交流により、互いの異文化理解を深める「留学生と語ろう」を開催しました。(画像①)
- ぎふ地域学校協働活動センターの協力を得て、定期的に放課後子ども教室の運営に学生ボランティアも携わっていただきました。放課後子ども教室の活性化と学生の社会教育の実践体験につながりました。(画像②)
- はしまシティカレッジでは、講師養成講座やフォローアップ講座の講師を岐阜大学地域協学センターに依頼し、実施しました。



羽島市生涯学習都市づくり5カ年計画目標指標

資料2

目標指標名	基準値 (基準時点)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和6年度)	担当課
家庭教育学級の参加率	66.60% (平成30年度)	83.85%	70.00%	学校教育課
コミュニティ・スクールの理解度	30.00% (令和元年度)	58.58%	60.00%	学校教育課
出前講座の実施数	82回 (平成30年度)	34回	93回	生涯学習課
総合型地域スポーツクラブに加入している人数	1,471人 (平成31年3月31日)	1,552人	1,950人	スポーツ推進課
健康増進等教室参加者数	1,306人 (平成30年度)	208人	1,500人	子育て・健幸課
美術展(一般の部・少年の部)への来場者数	5,613人 (平成30年度)	一般の部：中止 少年の部：展示なし	6,161人	生涯学習課
美濃菊展出展者数	個人38人 団体25団体 (平成30年度)	個人15人 団体14団体	個人41人 団体27団体	農政課
市公式LINE登録者数	- (平成31年4月1日)	8,216人	3,400人	秘書広報課
市民一人当たりの図書館資料貸出数	3.85冊 (平成30年度)	3.71冊	4.15冊	図書館
市民活動団体登録数	7団体 (平成31年4月1日)	12団体	12団体	市民協働課

※「家庭教育学級の参加率」年度末の集計のため令和3年度値